

## 中期経営計画評価表（22年度実績）

## I 組織の概要

平成23年 4月 1日現在

1. 団体の基礎情報										
団体名	財団法人宇都宮市医療保健事業団									
所在地	宇都宮市竹林町968番地	設立年月	昭和57年2月							
市所管課	保健所総務課	代表者	理事長 稲野 秀孝							
ホームページアドレス	<a href="http://www.umth.or.jp">http://www.umth.or.jp</a>									
基本財産（資本金）	10,000千円	主な出資者	出資額	出資割合						
市出資額	5,000千円	社団法人宇都宮市医師会	3,000千円	30.0%						
市出資割合	50.0%	社団法人宇都宮市歯科医師会	1,500千円	15.0%						
		一般社団法人宇都宮市薬剤師会	500千円	5.0%						
設立目的等	宇都宮市の救急医療体制を確立し、地域住民の健康増進と地域医療の発展に寄与することを目的とする。									
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検診事業</li> <li>・ 准看護師養成事業</li> <li>・ 歯科衛生士養成事業</li> <li>・ 市民の健康増進に関する事業</li> <li>・ 夜間休日救急診療所の管理運営</li> </ul>									
2. 団体の組織・人員情報										
役員数	役員数	理事	1	1	0	嘱託・臨時等	15	0	計	16
		監事	0	0	0		2	0		2
	職員数	職員数	46	0	2		3	1		49
	計	計	47	1	2		20	1		合計
常勤職員の平均年齢（歳）	62.0	常勤職員の平均年収（千円）	—			情報公開制度の有無	○			
常勤職員の平均年齢（歳）	43.3	常勤職員の平均年収（千円）	5,948			個人情報保護体制の有無	○			
3. 財務状況										
貸借対照表から	項目	金額（千円）			備考					
		21年度決算	22年度決算	23年度予算						
	総資産	1,325,882	1,322,876	1,291,927						
	負債	482,208	480,353	509,674	うち損失補償等を行っている額（千円）		0			
	(うち市からの借入金残高)	0	0	0						
純資産	843,674	842,523	782,263							
(うち利益剰余金)	772,666	781,292	730,407							
※一般財団等は、純資産を正味財産合計、利益剰余金を一般正味財産として読み替えています。										
損益計算書から	項目	金額（千円）			備考					
		21年度決算	22年度決算	23年度予算						
	総収入	1,412,539	1,377,153	1,367,261						
	(うち市補助金等)	81,568	87,105	84,304						
	(うち市委託料等)	520,927	495,244	177,899						
	経常損益	45,362	27,118	△22,806						
減価償却前当期損益	91,018	73,955	63,975							
当期損益	29,369	8,627	△22,886	税の減免額（千円）		0				
※一般財団等は、損益計算書を正味財産増減計算書、経常損益を当期経常増減額、当期損益を当期一般正味財産増減額として読み替えています。										
4. 経営改革に関する平成19年度～21年度までの主な取組										
<p>(公益法人への円滑な移行)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公益法人移行に伴う現状分析と今後の課題、定款や各規則等の素案の作成、平成22年度中の認定申請に向け準備</li> </ul> <p>(准看護学校の運営のあり方について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成20年度から入学定員を変更(80名⇒40名)し継続</li> </ul> <p>(歯科衛生士学校の3年制移行への対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学則の変更、カリキュラムの編成、実習棟新築に伴う歯科機器の整備</li> </ul>										

1. 事業の充実・強化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
1	公益目的事業比率の向上	26年度末 50%超	94.0% (検診事業を公益目的事業とした場合)	93.4% (公益法人移行認定申請時)				
2	検診事業の充実	新規確保 20件	16件	10件				
2. 経営の強化・効率化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
3	市からの補助金・負担金の適正化(団体の運営補助部分)	公益財団法人として円滑な運営が確保できるよう適正化を図る。	70,543 千円	76,081 千円				
4	市からの委託料(指定管理料)の適正化	適正かつ円滑な医療体制を確保する水準を維持	520,927 千円	495,244 千円				
5	内部統制機能の充実	23年度 公益財団法人として必要な体制を構築し、実施	旧民法法人に基づく体制	準備				
3. 組織・人員体制の強化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
6	常勤役員数の適正化(派遣等を除く)	公益財団法人として必要な役員を配置	46人体制	準備				
7	人事の活性化と人材育成	事業展開を図るために必要な資質の向上	市主催の庶務的研修への参加	市主催の庶務的研修への参加				
4. その他								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
8	ホームページにおける情報提供の充実	23年度 公益財団法人として必要となる事務所の備え付け書類の提供	事業内容の提供	準備				
9	事業団機関誌の活用	公益財団法人として情報提供すべき内容を掲載	各部門の情報提供	準備				
10	公益財団法人への円滑な移行と運営	23年度 公益財団法人への移行・運営	申請準備	申請済				

## IV 総括

団体評価	【評価】 公益法人への移行に必要な準備を着実に推進し、年度末に移行認定申請を行った。
	【今後の課題】 公益法人として事業展開を図るための経営の強化や人材の育成が必要である。
所管課評価	【評価】 公益法人への移行事務が着実に進められており、公益法人移行の要件となる改革目標を達成しつつある。
	【今後の課題】 移行認定後において、公益法人として円滑かつ主体的な団体運営が行えるよう、補助金の適正化や人材育成が必要である。